

# 東大野球部

## New! メールマガジン Vol.54

いよいよ

まだまだ暑いこの頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。先週の15日には、福岡で合宿を行っていた選手たちも無事に帰京し、現在はチーム全員で秋季リーグ戦にむけて最終調整を行っている最中です。残暑厳しい折ですが、今後も体調管理に気を付けて練習に励んで参ります。

温かいご声援の程、よろしくお願い申し上げます。

## 今後の予定

### 〈夏季オープン戦〉

8月23日 vs 読売ジャイアンツ 12:30

@読売ジャイアンツ球場

25日 vs 横浜国立大@東大球場 13:00

27日 vs 獨協大@東大球場 13:00

29日 vs 流通経済大@流経大牛久G 13:00

30日 vs 創価大@創価大G 13:00

9月 1日 vs 東京学芸大@東大球場 13:00

### 〈秋季リーグ戦〉

9月 8日 東大11:00 早大 立大13:30 慶大

9日 慶大11:00 立大 早大13:30 東大

## 僕の野球人生③

4年生部員に、今までの野球人生を振り返って思うこと、そして野球への想いなどを語ってもらったの特集。第3回目は、山本選手と吉松選手に話を聞きました。

### 山本 幸宏（4年・内野手・半田高校）

幼い頃、ピッチャーだった僕は、中学校で1つの転機を迎えました。エースとして試合で投げ、強豪私立に進学して甲子園に行くことを目標としてプレーしていましたが、連投で肩を壊し、3年生になる前に望問すら投げられなくなってしまったのです。

それまでは自分本位なプレーが多く、独りよがりでもチームにも迷惑をかけていましたが、怪我をしたことで支えてくれる控え選手の事を考えるようになり、その後は主将として認められるようにもなったと思います。

チームは県大会にも出場し、高校進学後もチームメイトに恵まれてキャプテンを務め、夏の大会などでたくさんいい思い出が出来ました。

高校までは満足のいく野球人生でしたが、大学入学後はまだ満足いく結果を残すことができていません。肩も少しずつ投げられるくらいに良くなってきているので、後は気合いで秋に挑んでいきたいと思っています。



## 吉松 宏晃（4年・投手・灘高校）

自分が野球を始めたきっかけは、幼稚園の年長の時に、泉イーグルスという地元の少年野球チームに入ったことでした。練習は土日だけでしたが、家に居るときも新聞紙で作ったボールとバットで野球をするなど、野球漬けの少年時代を過ごしました。

灘中学に進学してからも、すぐに野球部に入部し、中学高校の6年間部活を続けました。高校最後の夏の大会で16年ぶりの夏の大会予選の1勝をあげたことは、高校時代の忘れられない思い出となっています。

大学に入ってから野球を続け、神宮球場という大学野球の聖地のマウンドにも立つことができ、高いレベルの野球を味わうこともできました。思えば16年間も野球を続けてきましたが、もうすぐ秋のリーグ戦が始まり、それが終わればおそらく野球とはお別れとなると思います。なんとか結果を残して、有終の美を飾りたいと思っています。



## 編集後記

今回の特集はいかがでしたでしょうか。

4年生にとつて、この秋のリーグ戦は最後のシーズンとなります。開幕まで残された時間は短いですが、野球人生をより良い形で締めくくっていくべく、連日の炎天下のなか精いっぱい練習に励んでおります。

本日は桜美林大とオープン戦を行い、今後もまだまだオープン戦を控えております。夏合宿を経てさらに成長した選手達の姿を見に、皆様ぜひ球場に足をお運びください！

## お問い合わせ先

〒113-0023

東京都文京区向ヶ丘1-5-9 一誠寮

TEL&FAX 03(3811)5100

メールアドレス office@tokyo-pob.net

メルマガについてのご意見、配信停止のご希望等  
ございましたら上記連絡先までご連絡下さい。

次回は成瀬選手と南選手を特集いたします。  
お楽しみに！